

単元名：生産と労働

授業日時 2019年9月11日（水）第3校時
 授業学級 3年D組
 授業会場 3年D組教室
 授業者

（全4時間扱い中 第1時）

指導者

(1) ねらい

企業が財やサービスを生産するのは、利潤を獲得するためだということを理解することができる。

(2) 授業のポイント

- ・企業がリスクを背負って設備投資することを考えることで、企業が利潤を得ることを目的に経済活動を行っていることを理解する。
- ・企業が商品やサービスを提供する意図に着目して考える。

(3) 展開

過程	学習活動	○授業者の主発問・◇留意点・★教材	時間
導入	1. 導入資料を用いて、企業の設備投資の目的に着目させる。	○「ディズニーはこんな大金を年間に投資しているね。」 ◇設備投資のリスクを生徒に伝える。 ★パワーポイントを電子黒板に示す。（投資額がわかるグラフ）	8
	【学習問題】なぜ、オリエンタルランドはリスクを負って1年間に大金を支払うのだろうか。		
	2. 学習問題に対し予想を立てる。	○「学習問題に対する予想を立ててみよう。」 ◇企業の目的に着目している生徒を取り上げる。	8
	【学習課題】企業がお金を支払う意図に着目して考えよう。		
展開	3. 各自、配布資料から読み取れたこと学習カードに記入する。	○「資料から読み取ったことを学習カードに記入してみよう。」 ◇手が付けられない生徒には読み取りやすい資料から取り組むように指導する。 ○「企業はどんな目的で商品を生産していったのかな。」 ○「企業の商品の生産の仕方はどうなっているのかな。」	13
	4. 学習カードに記入したことを全体に向けて発表する。	○「資料からわかったことを発表しよう。」 ○「企業が商品を生産するためには何が必要かな。」 ○「企業の最大の目的は何だろうか。」 ◇資料から読み取れなかった生徒が板書を見て、何が資料から読み取れるのか分かるように構造的な板書を心がける。 【評価】企業が利潤を得るために、商品を生産し、技術革新などによって商品をよりよくしていることを理解することができる(学習カード)	13
終末	5. 授業の振り返りを学習カードに記入する。	○「授業の振り返りを学習シートに記入しよう。」 ◇学習シートにまとめたことを、何人かに発表してもらおう。	8